

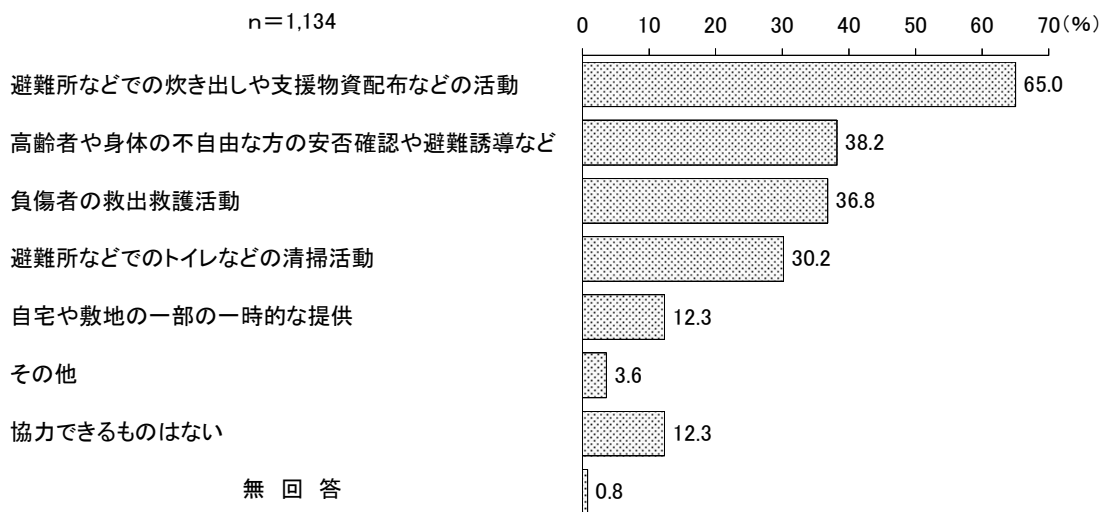
4 防災について

(1) 災害時に協力できる防災活動

問4 (すべての方に) あなたは災害時にどのような防災活動に協力ができますか。

(○はいくつでも)

【災害時に協力できる防災活動 (全体)】

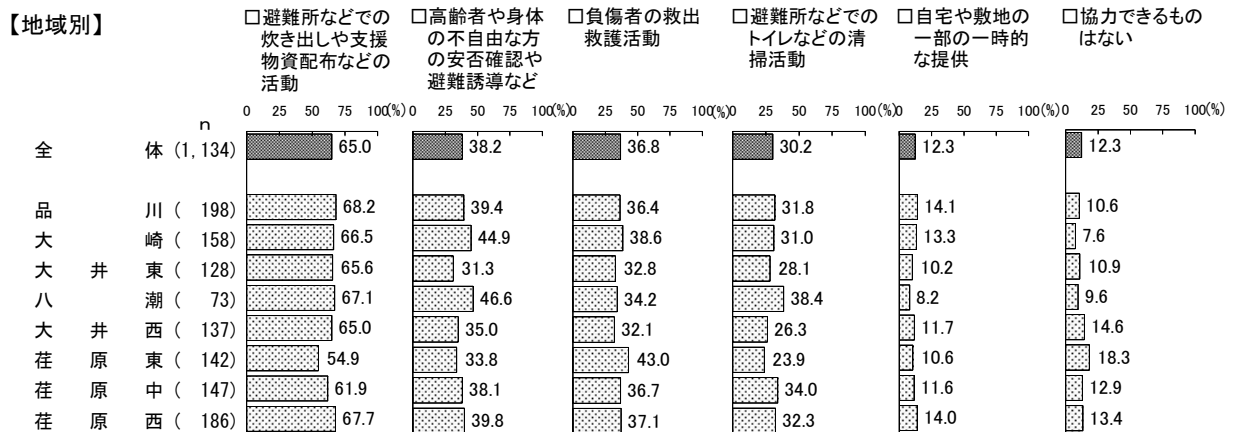
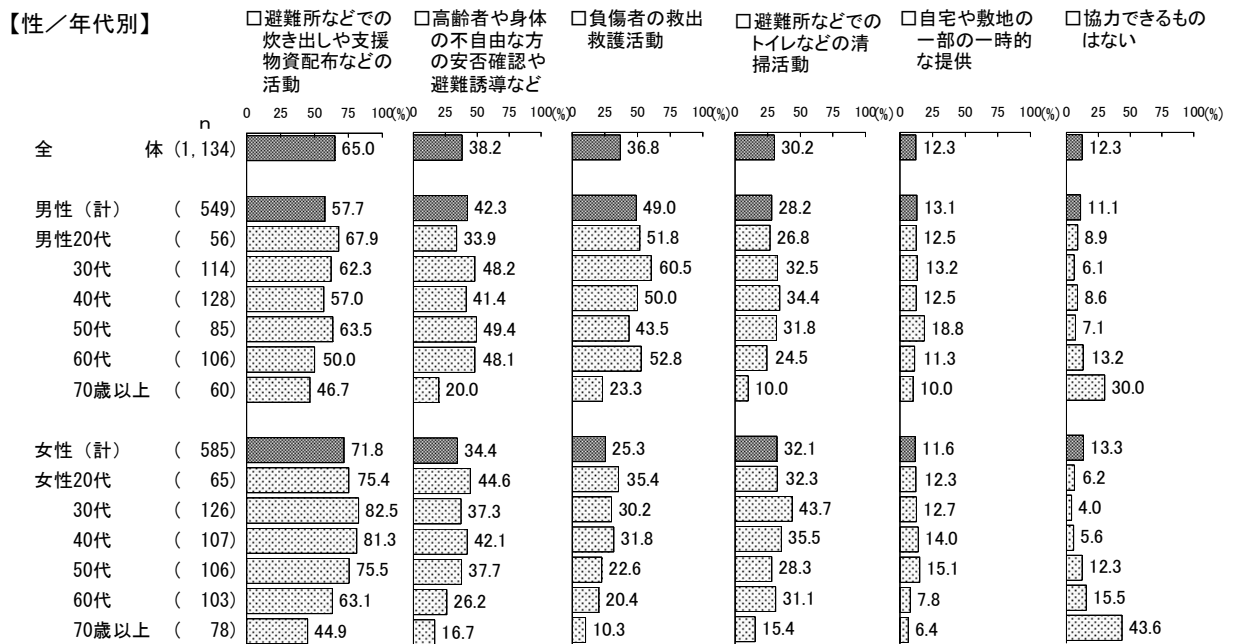


- ・全体でみると、「避難所などでの炊き出しや支援物資配布などの活動」(65.0%)が6割半ばと最も高く、次いで「高齢者や身体の不自由な方の安否確認や避難誘導など」(38.2%)、「負傷者の救出救護活動」(36.8%)、「避難所などでのトイレなどの清掃活動」(30.2%)などの順となっている。

【災害時に協力できる防災活動 (性/年代別、地域別)】

項目 属性		(%)								
		配き避難所などでの炊き出しや支援物資	避難所などでの炊き出しや支援物資	認自由高活負動イ動イの自その他な協い無回	布出難所などでの炊き出しや支援物資	難所などでの炊き出しや支援物資	者や身不安の	動イ動イの自その他な協い無回	布出難所などでの炊き出しや支援物資	難所などでの炊き出しや支援物資
全	体 (1,134)	65.0	38.2	36.8	30.2	12.3	3.6	12.3	0.8	
〔性/年代別〕										
男性	(計) (549)	57.7	42.3	49.0	28.2	13.1	3.6	11.1	0.5	
男性	20代 (56)	67.9	33.9	51.8	26.8	12.5	1.8	8.9	0.0	
	30代 (114)	62.3	48.2	60.5	32.5	13.2	1.8	6.1	0.9	
	40代 (128)	57.0	41.4	50.0	34.4	12.5	2.3	8.6	0.0	
	50代 (85)	63.5	49.4	43.5	31.8	18.8	7.1	7.1	1.2	
	60代 (106)	50.0	48.1	52.8	24.5	11.3	6.6	13.2	0.9	
	70歳以上 (60)	46.7	20.0	23.3	10.0	10.0	1.7	30.0	0.0	
女性	(計) (585)	71.8	34.4	25.3	32.1	11.6	3.6	13.3	0.0	
女性	20代 (65)	75.4	44.6	35.4	32.3	12.3	1.5	6.2	1.0	
	30代 (126)	82.5	37.3	30.2	43.7	12.7	4.8	4.0	0.0	
	40代 (107)	81.3	42.1	31.8	35.5	14.0	2.8	5.6	0.8	
	50代 (106)	75.5	37.7	22.6	28.3	15.1	1.9	12.3	1.9	
	60代 (103)	63.1	26.2	20.4	31.1	7.8	4.9	15.5	0.9	
	70歳以上 (78)	44.9	16.7	10.3	15.4	6.4	5.1	43.6	1.9	
〔地域別〕										
品	川 (198)	68.2	39.4	36.4	31.8	14.1	2.5	10.6	1.0	
大	崎 (158)	66.5	44.9	38.6	31.0	13.3	1.9	7.6	2.5	
大	井 東 (128)	65.6	31.3	32.8	28.1	10.2	2.3	10.9	0.8	
八	潮 (73)	67.1	46.6	34.2	38.4	8.2	2.7	9.6	4.1	
大	井 西 (137)	65.0	35.0	32.1	26.3	11.7	8.0	14.6	0.0	
荏	原 東 (142)	54.9	33.8	43.0	23.9	10.6	4.9	18.3	0.7	
荏	原 中 (147)	61.9	38.1	36.7	34.0	11.6	2.0	12.9	0.0	
荏	原 西 (186)	67.7	39.8	37.1	32.3	14.0	3.8	13.4	0.0	

【災害時に協力できる防災活動（性／年代別、地域別）－上位5項目+「協力できるものはない」】

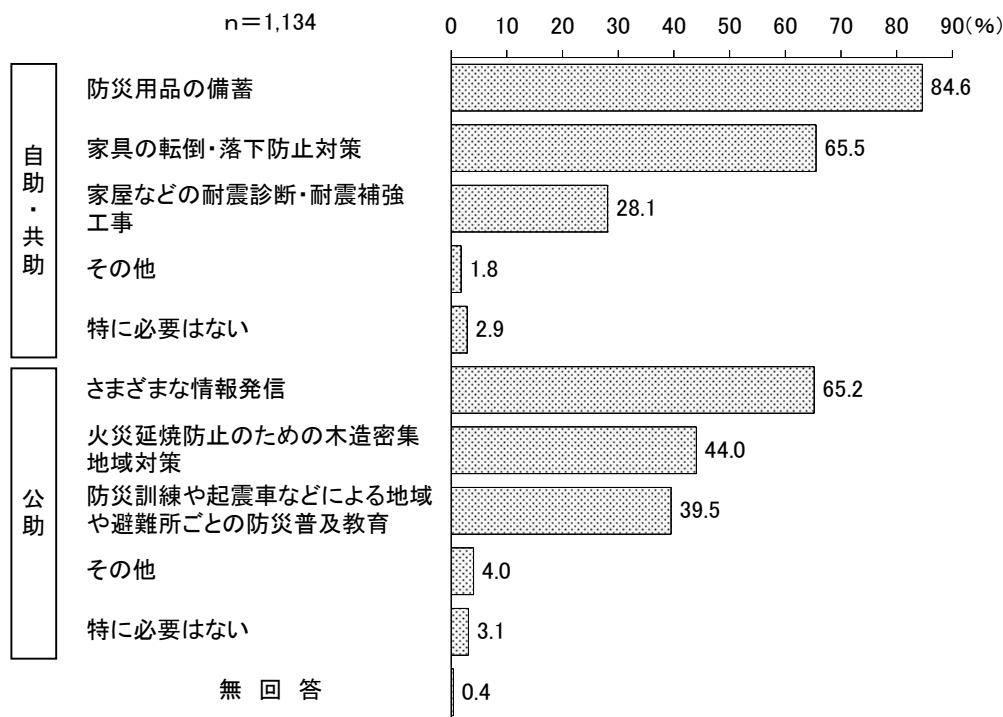


- 性別にみると、「負傷者の救出救護活動」は男性が女性より 23.7 ポイント高く、「避難所などでの炊き出しや支援物資配布などの活動」は女性が男性より 14.1 ポイント高くなっている。
- 性／年代別にみると、「避難所などでの炊き出しや支援物資配布などの活動」は女性 30代と女性 40代で 8割を超え高くなっている。「負傷者の救出救護活動」では男性 30代がほぼ 6割、男性 60代と男性 20代が 5割を超えている。一方、「協力できるものはない」は女性 70歳以上で 4割以上、男性 70歳以上で 3割以上と高くなっている。
- 地域別にみると、「避難所などでの炊き出しや支援物資配布などの活動」は荏原東を除いたすべての地域で 6割台となっている。「高齢者や身体の不自由な方の安否確認や避難誘導など」は八潮が 5割近くとなっている。

(2) 今後充実すべき防災対策

問5 (すべての方に) あなたが今後充実すべき・必要だと思う防災対策を教えてください。
(○はいくつでも)

【今後充実すべき防災対策 (全体)】



・全体でみると、自助・共助では「防災用品の備蓄」(84.6%)が8割半ばと最も高く、次いで「家具の転倒・落下防止対策」(65.5%)などの順となっている。公助では「さまざまな情報発信」(65.2%)が6割半ばと最も高く、次いで「火災延焼防止のための木造密集地域対策」(44.0%)、「防災訓練や起震車などによる地域や避難所ごとの防災普及教育」(39.5%)の順となっている。

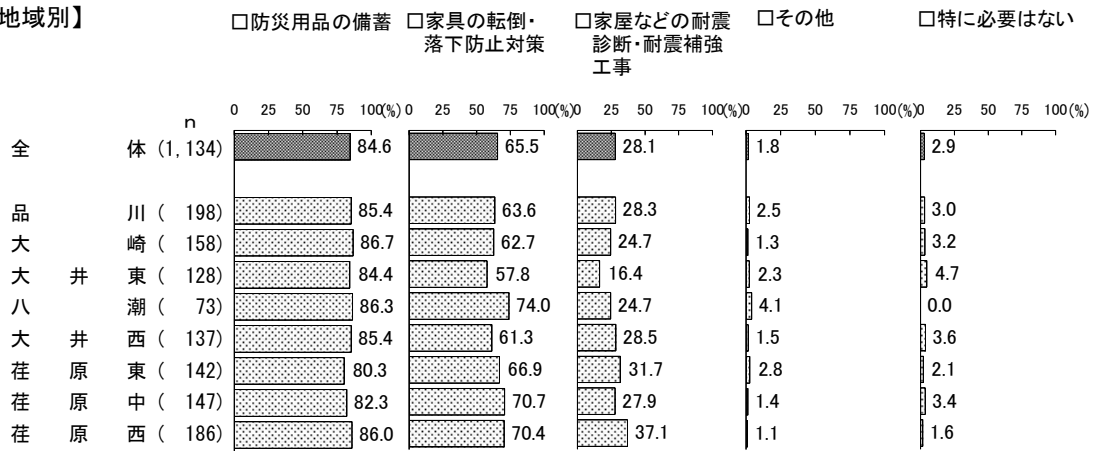
【今後充実すべき防災対策 (地域別)】

属性		(%)										
項目	n	防災用品の備蓄	家具の転倒・落下防止対策	家屋などの耐震補強工事・耐震診断	その他	特に必要はない	さまざまな情報発信	火災延焼防止のための木造密集地域対策	防災訓練や起震車などによる地域や避難所ごとの防災普及教育	その他	特に必要はない	無回答
全体	(1,134)	84.6	65.5	28.1	1.8	2.9	65.2	44.0	39.5	4.0	3.1	0.4
〔地域別〕												
品川	(198)	85.4	63.6	28.3	2.5	3.0	65.2	34.3	42.9	3.0	3.5	0.0
大崎	(158)	86.7	62.7	24.7	1.3	3.2	70.3	39.9	38.0	3.2	1.3	1.9
大井東	(128)	84.4	57.8	16.4	2.3	4.7	64.1	35.2	42.2	7.8	5.5	0.0
八潮	(73)	86.3	74.0	24.7	4.1	0.0	74.0	27.4	43.8	4.1	0.0	2.7
大井西	(137)	85.4	61.3	28.5	1.5	3.6	69.3	46.7	39.4	5.1	5.8	0.7
荏原東	(142)	80.3	66.9	31.7	2.8	2.1	52.1	52.1	32.4	2.8	4.2	0.0
荏原中	(147)	82.3	70.7	27.9	1.4	3.4	68.7	52.4	44.9	4.8	1.4	0.0
荏原西	(186)	86.0	70.4	37.1	1.1	1.6	64.0	52.7	37.6	2.7	1.6	0.0

【今後充実すべき防災対策（地域別）】

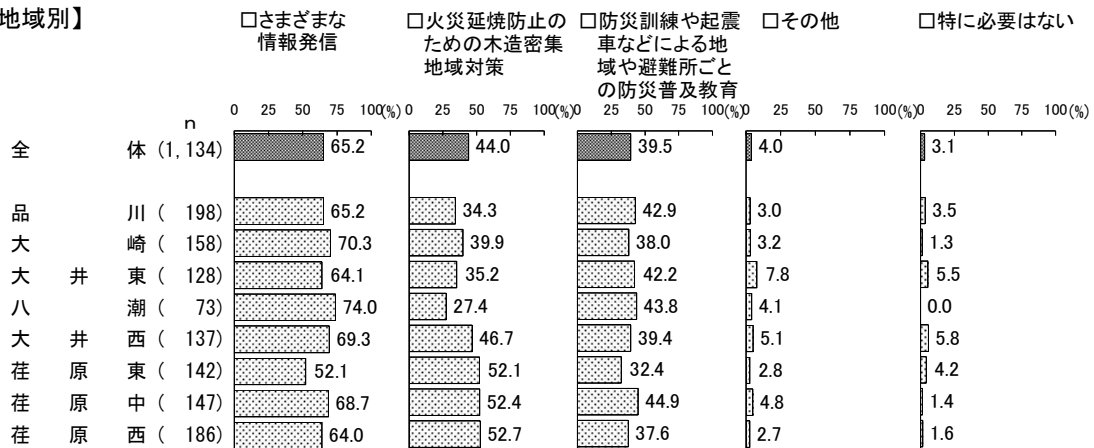
〈自助・共助〉

【地域別】



〈公助〉

【地域別】



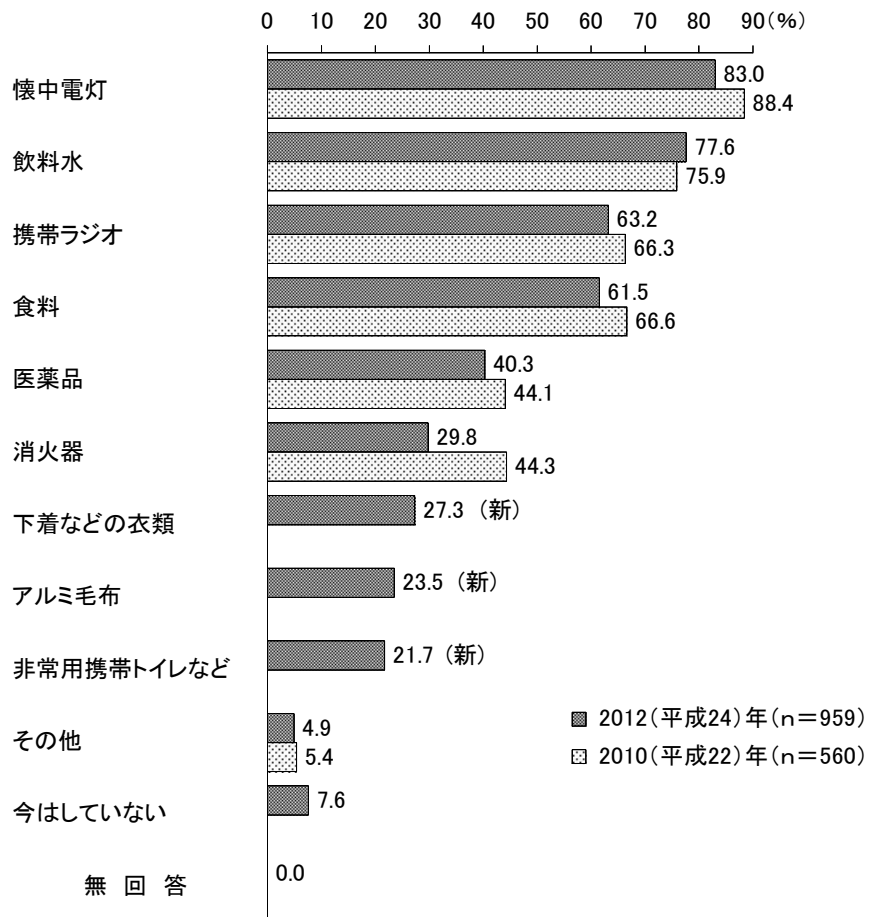
- ・地域別にみると、〈自助・共助〉では「防災用品の備蓄」はすべての地域で8割以上と高くなっている。「家具の転倒・落下防止対策」は八潮が7割半ばと高くなっている。〈公助〉では「さまざまな情報発信」は八潮が7割半ば、大崎で7割となっている。「火災延焼防止のための木造密集地域対策」では荏原の3地区で5割を超え、他の地域と比べて高くなっている。

(3) 備蓄している防災用品

(問5で「防災用品の備蓄」と答えた方に)

問5-1 あなたが備蓄している防災用品は何ですか。(〇はいくつでも)

【備蓄している防災用品(全体)】



- ・全体で見ると、「懐中電灯」(83.0%)が8割を超え最も高く、次いで「飲料水」(77.6%)、「携帯ラジオ」(63.2%)、「食料」(61.5%)、「医薬品」(40.3%)の順となっている。「消火器」については、2010(平成22)年の調査から14.5ポイントの減となっている。

【備蓄している防災用品（性／年代別、地域別、世帯構成別）】

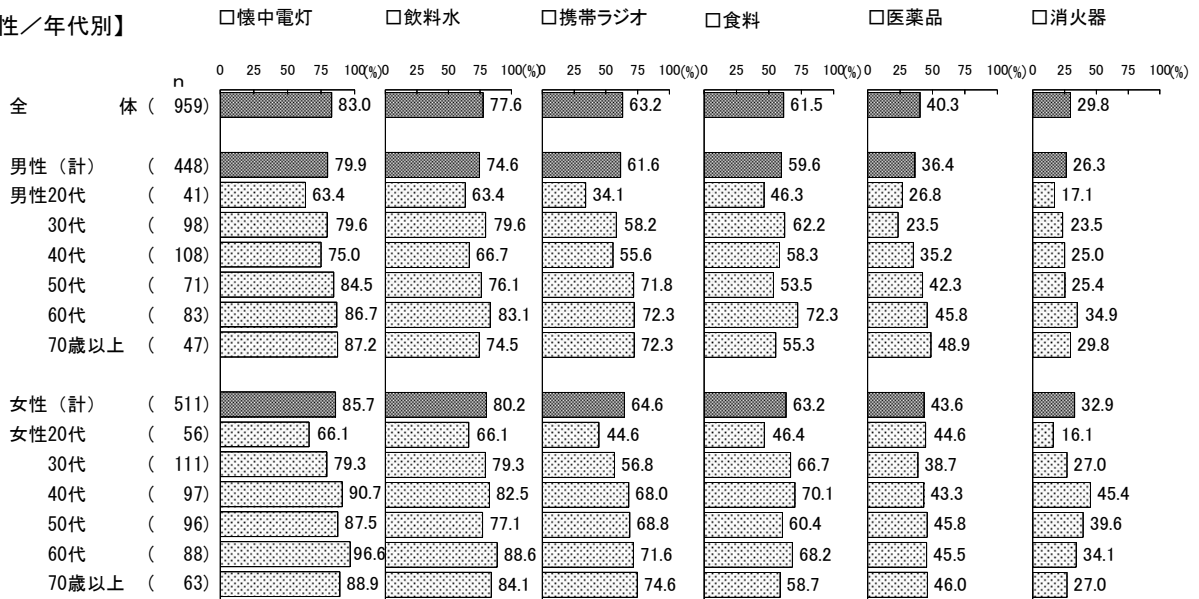
		(%)										
属性	項目 n	懐中電灯	飲料水	携帯ラジオ	食料	医薬品	消火器	下着などの衣類	アルミ毛布	非常用携帯トイレ	その他	今はしていない
		全体 (959)	83.0	77.6	63.2	61.5	40.3	29.8	27.3	23.5	21.7	4.9
2010 (平成22) 年 (560)	88.4	75.9	66.3	66.6	44.1	44.3	※	※	※	5.4	7.6	
【性／年代別】												
男性 (計) (448)	79.9	74.6	61.6	59.6	36.4	26.3	23.4	20.3	18.3	2.5	9.4	
男性20代 (41)	63.4	63.4	34.1	46.3	26.8	17.1	22.0	17.1	12.2	2.4	17.1	
30代 (98)	79.6	79.6	58.2	62.2	23.5	23.5	16.3	21.4	19.4	0.0	8.2	
40代 (108)	75.0	66.7	55.6	58.3	35.2	25.0	16.7	19.4	17.6	2.8	12.0	
50代 (71)	84.5	76.1	71.8	53.5	42.3	25.4	16.9	25.4	16.9	1.4	8.5	
60代 (83)	86.7	83.1	72.3	72.3	45.8	34.9	41.0	18.1	15.7	6.0	4.8	
70歳以上 (47)	87.2	74.5	72.3	55.3	48.9	29.8	34.0	19.1	29.8	2.1	8.5	
女性 (計) (511)	85.7	80.2	64.6	63.2	43.6	32.9	30.7	26.2	24.7	7.0	6.1	
女性20代 (56)	66.1	66.1	44.6	46.4	44.6	16.1	14.3	12.5	17.9	3.6	10.7	
30代 (111)	79.3	79.3	56.8	66.7	38.7	27.0	23.4	31.5	23.4	14.4	8.1	
40代 (97)	90.7	82.5	68.0	70.1	43.3	45.4	33.0	32.0	27.8	6.2	7.2	
50代 (96)	87.5	77.1	68.8	60.4	45.8	39.6	22.9	33.3	27.1	2.1	5.2	
60代 (88)	96.6	88.6	71.6	68.2	45.5	34.1	47.7	22.7	27.3	9.1	1.1	
70歳以上 (63)	88.9	84.1	74.6	58.7	46.0	27.0	42.9	14.3	20.6	3.2	4.8	
【地域別】												
品川 (169)	83.4	78.1	68.0	60.9	47.9	32.5	30.2	19.5	26.6	5.9	5.9	
大崎 (137)	84.7	83.9	66.4	65.0	38.7	34.3	25.5	27.0	25.5	5.1	5.8	
大井東 (108)	79.6	76.9	63.0	70.4	41.7	29.6	24.1	27.8	21.3	4.6	4.6	
八潮 (63)	81.0	60.3	52.4	54.0	44.4	28.6	25.4	22.2	17.5	4.8	15.9	
大井西 (117)	88.0	79.5	66.7	64.1	41.0	30.8	32.5	25.6	23.9	4.3	8.5	
荻原東 (114)	78.9	68.4	60.5	52.6	37.7	28.9	31.6	15.8	13.2	3.5	13.2	
荻原中 (121)	85.1	77.7	58.7	53.7	30.6	24.8	24.0	19.0	14.0	4.1	6.6	
荻原西 (160)	80.6	80.0	59.4	63.8	38.8	25.6	24.4	28.1	23.8	5.6	8.1	
【世帯構成別】												
夫婦だけ (201)	84.1	83.6	64.7	64.7	43.3	37.3	29.9	20.9	26.9	3.0	5.5	
親と子(2世代) (519)	86.1	80.9	65.1	65.7	39.3	28.7	25.2	26.6	22.7	5.8	5.8	
祖父母と親と子 (58)	91.4	74.1	75.9	58.6	46.6	41.4	34.5	25.9	25.9	6.9	8.6	
ひとり暮らし (150)	66.7	62.0	48.7	47.3	36.7	18.0	28.0	15.3	10.0	3.3	17.3	
その他 (23)	87.0	60.9	65.2	39.1	34.8	34.8	26.1	21.7	17.4	4.3	0.0	

(※) 「下着などの衣類」「アルミ毛布」「非常用携帯トイレなど」の選択肢は、2010 (平成22) 年調査では聞いていない。

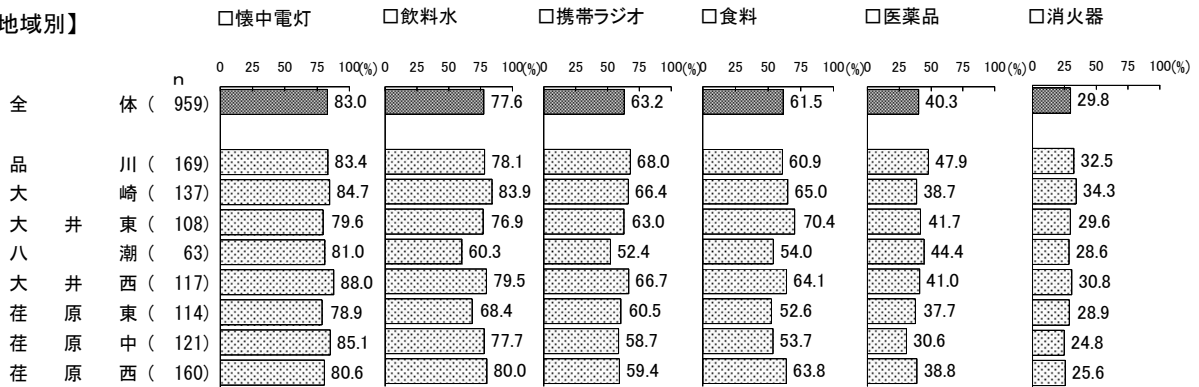
- ・性別にみると、「医薬品」は女性が男性より 7.2 ポイント、「消火器」は女性が男性より 6.6 ポイント高くなっている。
- ・性／年代別にみると、「懐中電灯」と「飲料水」ではすべての年代で6割以上となっており、特に「懐中電灯」では女性 60代と女性 40代が9割以上と高くなっている。「携帯ラジオ」はおおむね年代が高いほど割合が高くなる傾向になっている。「今はしていない」が男女とも 20代と男性 40代で1割を超えている。
- ・地域別にみると、「懐中電灯」はすべての地域で7割以上となっており、大井西が9割近くで最も高くなっている。「飲料水」は大崎が8割を超え、「食料」は大井東が7割となっている。
- ・世帯構成別にみると、「懐中電灯」はひとり暮らしを除いて8割以上となっており、祖父母と親と子(3世代)が9割を超え高くなっている。「飲料水」は夫婦だけが8割を超えている。「今はしていない」がひとり暮らしで2割近くとなっている。

【備蓄している防災用品（性／年代別、地域別、世帯構成別）－上位6項目】

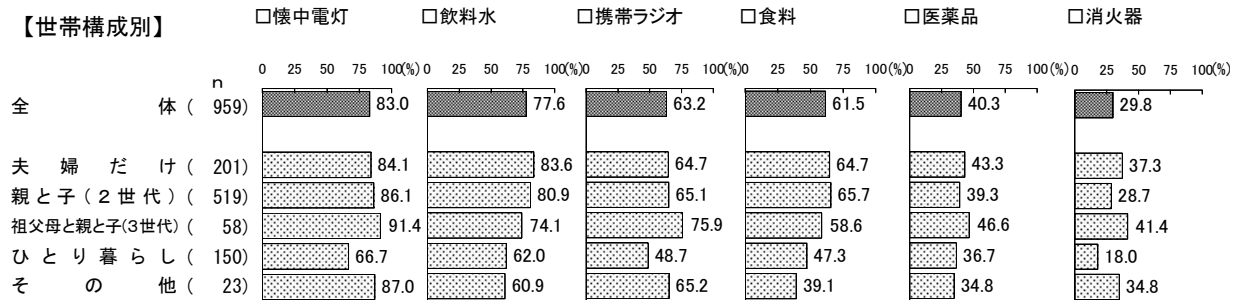
【性／年代別】



【地域別】



【世帯構成別】

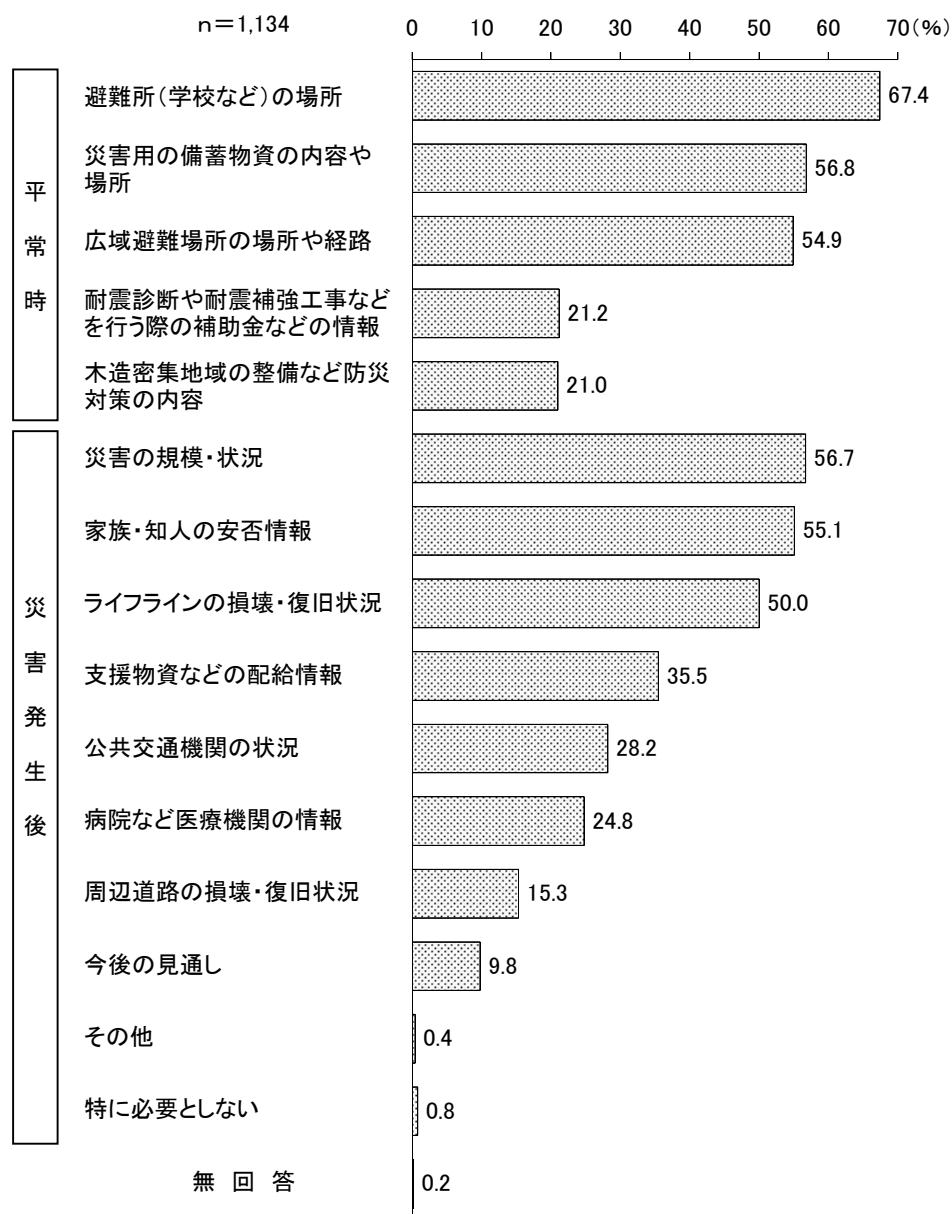


(4) 必要な災害に関する情報

問6 (すべての方に) あなたが必要だと思う情報は、どのようなものですか。

(○は〈平常時〉、〈災害発生後〉それぞれ最大3つまで)

【必要な災害に関する情報 (全体)】



・全体でみると、平常時では「避難所(学校など)の場所」(67.4%)が7割近くと最も高く、次いで「災害用の備蓄物資の内容や場所」(56.8%)、「広域避難場所の場所や経路」(54.9%)などの順となっている。災害発生後では「災害の規模・状況」(56.7%)が6割近くと最も高く、次いで「家族・知人の安否情報」(55.1%)、「ライフラインの損壊・復旧状況」(50.0%)、「支援物資などの配給情報」(35.5%)などの順となっている。

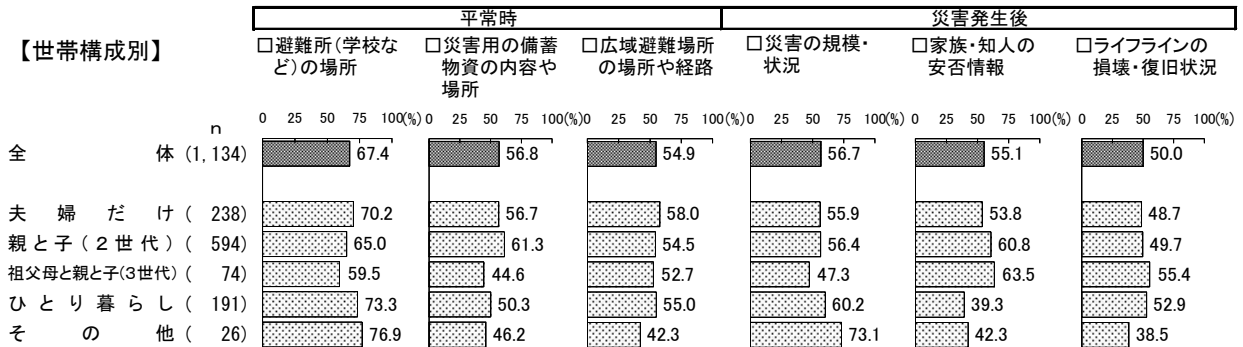
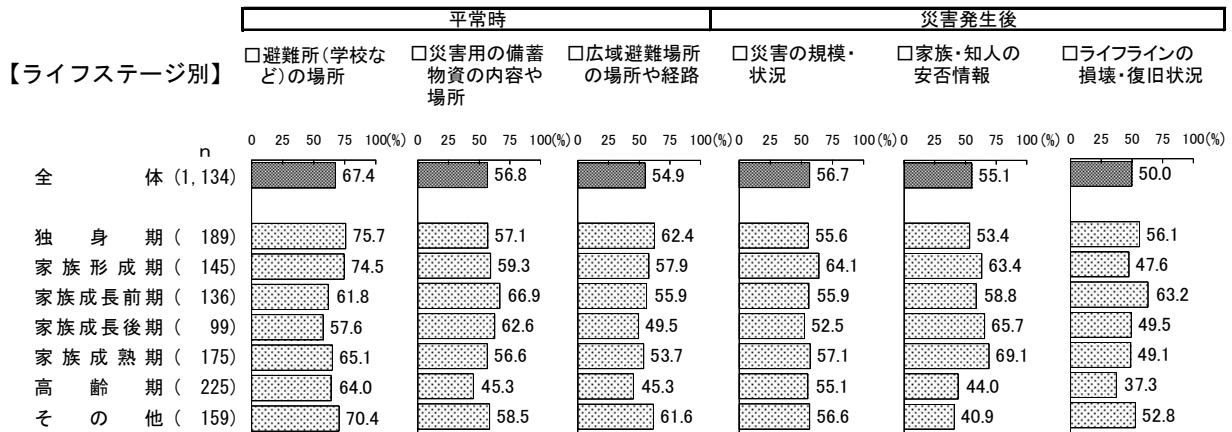
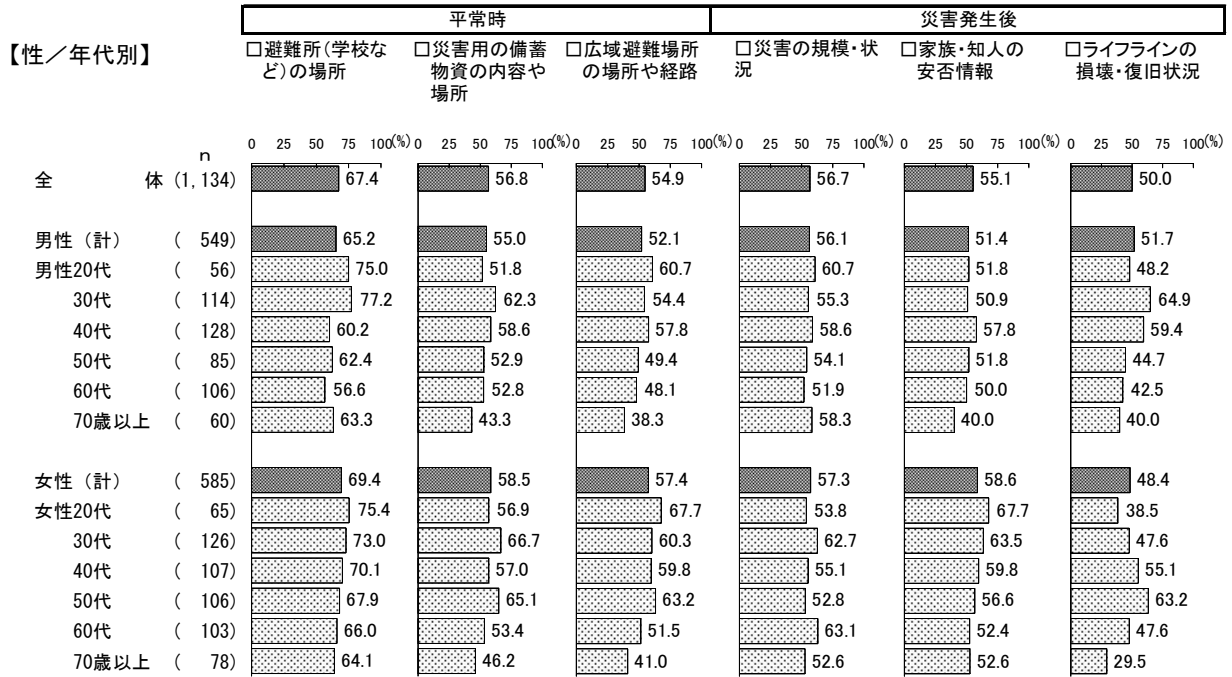
【必要な災害に関する情報（性／年代別、ライフステージ別、世帯構成別）】

(%)

属性 項目 n	避難所（学校など）の場所	災害用の備蓄物資の内容や場所	広域避難場所の場所や経路	情報	耐震診断や耐震補強工事などをを行う際の補助金などの情報	木造密集地域の整備など防災対策の内容	災害の規模・状況	家族・知人の安否情報	状況	ライフラインの損壊・復旧	支援物資などの配給情報	公共交通機関の状況	病院など医療機関の情報	周辺道路の損壊・復旧状況	今後の見通し	その他	特に必要としない	無回答
	全体 (1,134)	67.4	56.8	54.9	21.2	21.0	56.7	55.1	50.0	35.5	28.2	24.8	15.3	9.8	0.4	0.8	0.2	
〔性／年代別〕																		
男性（計）（549）	65.2	55.0	52.1	21.1	20.6	56.1	51.4	51.7	31.0	29.3	26.2	15.1	11.3	0.4	0.9	0.2		
男性20代（56）	75.0	51.8	60.7	23.2	8.9	60.7	51.8	48.2	30.4	41.1	19.6	12.5	10.7	0.0	0.0	0.0		
30代（114）	77.2	62.3	54.4	20.2	24.6	55.3	50.9	64.9	28.9	30.7	30.7	12.3	14.0	0.9	0.0	0.0		
40代（128）	60.2	58.6	57.8	20.3	20.3	58.6	57.8	59.4	33.6	28.9	21.1	18.0	8.6	0.0	0.0	0.0		
50代（85）	62.4	52.9	49.4	18.8	18.8	54.1	51.8	44.7	31.8	28.2	29.4	16.5	9.4	0.0	0.0	0.0		
60代（106）	56.6	52.8	48.1	23.6	26.4	51.9	50.0	42.5	34.9	25.5	32.1	13.2	12.3	0.9	1.9	0.0		
70歳以上（60）	63.3	43.3	38.3	21.7	16.7	58.3	40.0	40.0	21.7	25.0	20.0	18.3	13.3	0.0	5.0	1.7		
女性（計）（585）	69.4	58.5	57.4	21.2	21.4	57.3	58.6	48.4	39.8	27.2	23.4	15.6	8.4	0.3	0.7	0.2		
女性20代（65）	75.4	56.9	67.7	20.0	12.3	53.8	67.7	38.5	46.2	29.2	24.6	15.4	4.6	0.0	0.0	0.0		
30代（126）	73.0	66.7	60.3	19.8	20.6	62.7	63.5	47.6	41.3	31.7	19.8	16.7	8.7	0.0	0.0	0.0		
40代（107）	70.1	57.0	59.8	25.2	31.8	55.1	59.8	55.1	35.5	28.0	26.2	17.8	8.4	0.9	0.0	0.0		
50代（106）	67.9	65.1	63.2	25.5	17.9	52.8	56.6	63.2	39.6	23.6	24.5	15.1	9.4	0.0	0.9	0.0		
60代（103）	66.0	53.4	51.5	19.4	28.2	63.1	52.4	47.6	39.8	24.3	24.3	14.6	8.7	1.0	0.0	0.0		
70歳以上（78）	64.1	46.2	41.0	15.4	11.5	52.6	52.6	29.5	38.5	25.6	21.8	12.8	9.0	0.0	3.8	1.3		
〔ライフステージ別〕																		
独身期（189）	75.7	57.1	62.4	19.6	11.6	55.6	53.4	56.1	32.3	34.9	21.7	12.7	11.1	0.0	0.0	0.0		
家族形成期（145）	74.5	59.3	57.9	20.7	24.8	64.1	63.4	47.6	35.2	30.3	23.4	17.2	8.3	0.0	0.0	0.0		
家族成長前期（136）	61.8	66.9	55.9	17.6	25.0	55.9	58.8	63.2	39.0	26.5	22.8	9.6	7.4	0.7	0.7	0.0		
家族成長後期（99）	57.6	62.6	49.5	25.3	26.3	52.5	65.7	49.5	48.5	19.2	30.3	13.1	9.1	1.0	0.0	0.0		
家族成熟期（175）	65.1	56.6	53.7	26.9	26.3	57.1	69.1	49.1	29.7	26.3	26.3	14.9	6.3	0.0	0.6	0.0		
高齢期（225）	64.0	45.3	45.3	18.7	19.1	55.1	44.0	37.3	36.4	27.1	21.3	16.9	12.0	0.9	3.1	0.4		
その他（159）	70.4	58.5	61.6	20.1	18.9	56.6	40.9	52.8	34.6	28.3	30.8	22.0	13.2	0.0	0.0	0.0		
〔世帯構成別〕																		
夫婦だけ（238）	70.2	56.7	58.0	18.5	21.8	55.9	53.8	48.7	34.9	29.4	21.8	17.2	12.2	0.4	1.3	0.0		
親と子（2世代）（594）	65.0	61.3	54.5	22.1	22.7	56.4	60.8	49.7	37.5	25.9	26.9	14.3	8.4	0.5	0.0	0.0		
祖父母と親と子（74）	59.5	44.6	52.7	40.5	31.1	47.3	63.5	55.4	47.3	24.3	23.0	14.9	9.5	0.0	1.4	0.0		
ひとり暮らし（191）	73.3	50.3	55.0	11.5	10.5	60.2	39.3	52.9	26.2	34.0	23.0	15.7	11.5	0.0	2.6	0.0		
その他（26）	76.9	46.2	42.3	34.6	26.9	73.1	42.3	38.5	38.5	34.6	19.2	19.2	11.5	0.0	0.0	0.0		

- ・性別にみると、「家族・知人の安否情報」は女性が男性より7.2ポイント高くなっている。
- ・性／年代別にみると、「避難所（学校など）の場所」ではすべての年代で5割以上となっており、特に男性30代が8割近くと高くなっている。「ライフラインの損壊・復旧状況」は男性30代が6割半ば、女性50代が6割を超え高くなっている。「支援物資などの配給情報」は女性20代が4割半ばを超え高くなっている。
- ・ライフステージ別にみると、「避難所（学校など）の場所」は独身期と家族形成期が7割半ばと高くなっている。「家族・知人の安否情報」は家族成熟期でほぼ7割、家族成長後期で6割半ばとなっている。
- ・世帯構成別にみると、「避難所（学校など）の場所」はすべての世帯構成で5割以上となっており、「災害用の備蓄物資の内容や場所」は親と子（2世代）が6割を超え高くなっている。「家族・知人の安否情報」は祖父母と親と子（3世代）が6割を超え、親と子（2世代）がほぼ6割と高くなっている。

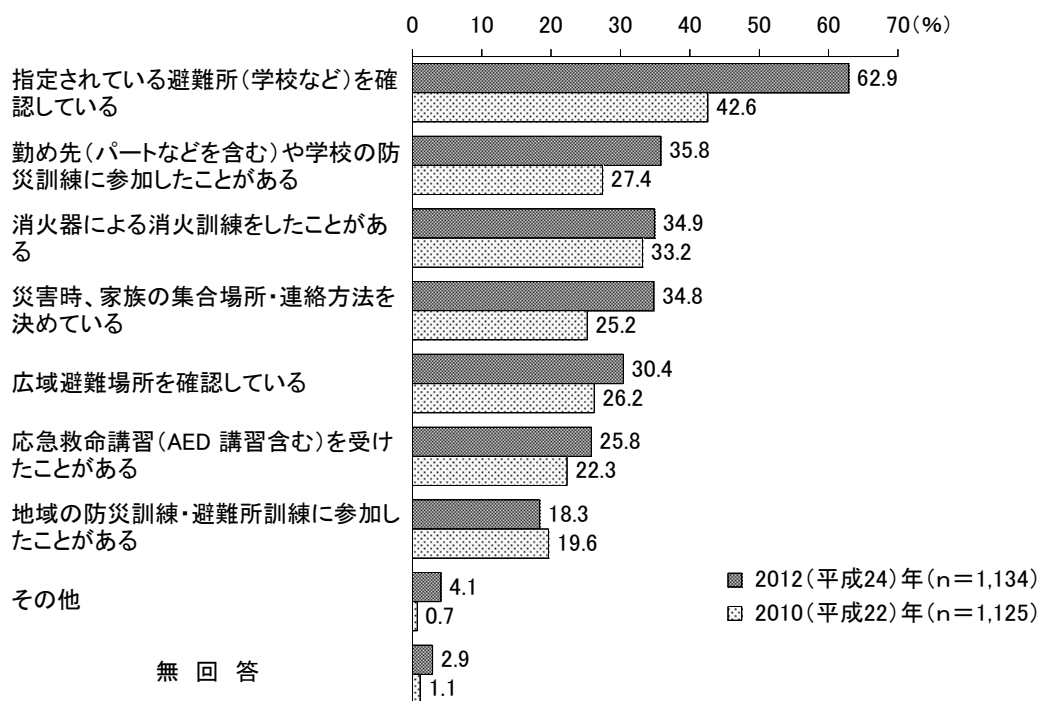
【必要な災害に関する情報（性／年代別、地域別）－各上位3項目】



(5) 防災に関して既に行っていること

問7 (すべての方に) 防災に関して、あなたが既に行っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

【防災に関して既に行っていること (全体)】



- ・全体でみると、「指定されている避難所(学校など)を確認している」(62.9%)が6割を超え最も高く、次いで「勤め先(パートなどを含む)や学校の防災訓練に参加したことがある」(35.8%)、「消火器による消火訓練をしたことがある」(34.9%)、「災害時、家族の集合場所・連絡方法を決めている」(34.8%)などの順となっている。「地域の防災訓練・避難所訓練に参加したことがある」(18.3%)は2010(平成22)年調査より1.3ポイント減となっている。

【防災に関して既に行っていること（性／年代別、地域別、世帯構成別）】

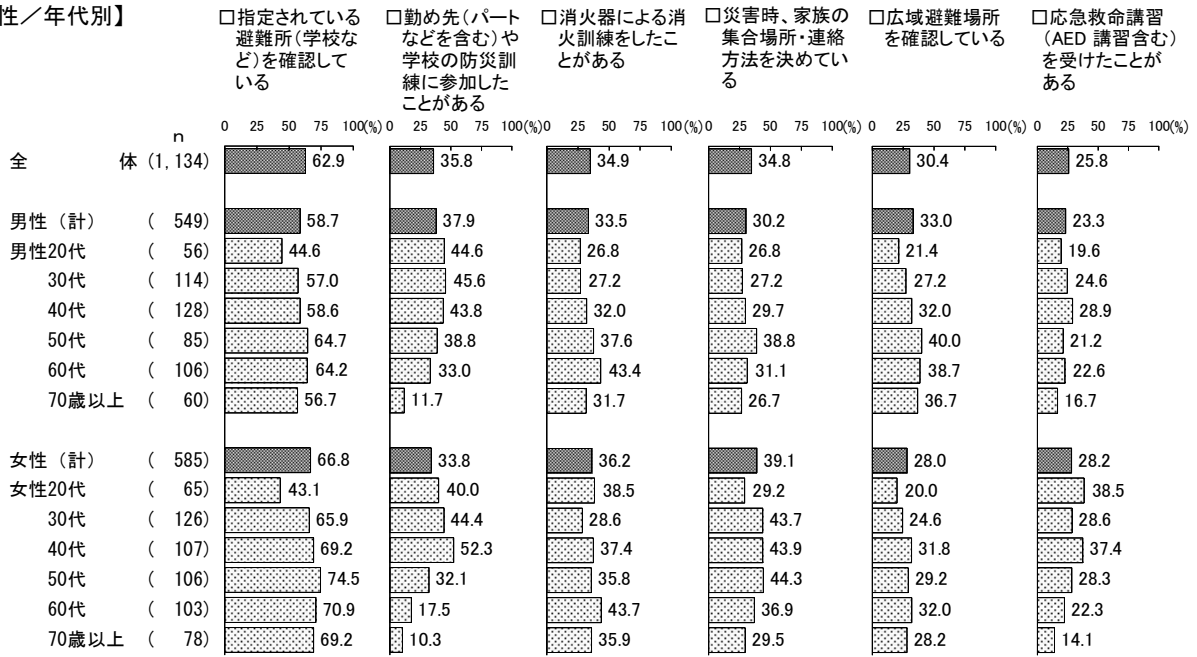
(%)

属性 項目 n	指定されている学校など）を確認している	訓練に参加したことがある	消火器による消火訓練をしたことがある	災害時・連絡方法を決めてい	広域避難場所を確認し	講習（含む）を受けたこ	地域の防災訓練・避難	その他	無回答
	全体 (1,134)	62.9	35.8	34.9	34.8	30.4	25.8	18.3	4.1
2010（平成22）年 (1,125)	42.6	27.4	33.2	25.2	26.2	22.3	19.6	0.7	1.1
〔性／年代別〕									
男性（計） (549)	58.7	37.9	33.5	30.2	33.0	23.3	14.4	4.6	3.6
男性20代 (56)	44.6	44.6	26.8	26.8	21.4	19.6	5.4	3.6	3.6
30代 (114)	57.0	45.6	27.2	27.2	27.2	24.6	7.9	4.4	3.5
40代 (128)	58.6	43.8	32.0	29.7	32.0	28.9	13.3	3.9	3.1
50代 (85)	64.7	38.8	37.6	38.8	40.0	21.2	16.5	2.4	0.0
60代 (106)	64.2	33.0	43.4	31.1	38.7	22.6	24.5	4.7	4.7
70歳以上 (60)	56.7	11.7	31.7	26.7	36.7	16.7	16.7	10.0	8.3
女性（計） (585)	66.8	33.8	36.2	39.1	28.0	28.2	22.1	3.6	2.2
女性20代 (65)	43.1	40.0	38.5	29.2	20.0	38.5	9.2	0.0	1.5
30代 (126)	65.9	44.4	28.6	43.7	24.6	28.6	9.5	4.0	4.0
40代 (107)	69.2	52.3	37.4	43.9	31.8	37.4	12.1	2.8	2.8
50代 (106)	74.5	32.1	35.8	44.3	29.2	28.3	30.2	1.9	1.9
60代 (103)	70.9	17.5	43.7	36.9	32.0	22.3	42.7	4.9	1.0
70歳以上 (78)	69.2	10.3	35.9	29.5	28.2	14.1	28.2	7.7	1.3
〔地域別〕									
品川 (198)	54.0	40.4	34.8	34.8	29.8	23.7	16.7	2.0	4.5
大崎 (158)	61.4	39.9	35.4	42.4	24.1	25.9	12.7	4.4	3.8
大井東 (128)	58.6	32.0	34.4	32.8	39.8	25.8	18.8	3.1	3.1
八潮 (73)	74.0	32.9	56.2	30.1	32.9	32.9	43.8	1.4	6.8
大井西 (137)	62.0	39.4	29.9	32.1	25.5	23.4	13.9	3.6	4.4
荏原東 (142)	66.9	26.8	36.6	26.8	28.9	22.5	19.7	7.7	2.8
荏原中 (147)	66.7	34.0	34.7	38.1	29.9	25.9	24.5	4.1	0.0
荏原西 (186)	68.8	33.9	31.7	33.9	33.3	29.0	14.5	4.8	1.1
〔世帯構成別〕									
夫婦だけ (238)	54.6	34.5	34.9	36.6	25.6	23.5	19.7	6.7	2.5
親と子（2世代） (594)	68.9	38.2	37.2	38.9	34.5	29.0	20.4	1.5	2.2
祖父母と親と子 (74)	66.2	35.1	40.5	39.2	33.8	35.1	13.5	1.4	2.7
ひとり暮らし (191)	52.9	30.9	25.7	18.3	23.6	15.7	11.5	9.9	5.2
その他 (26)	69.2	38.5	34.6	38.5	23.1	26.9	23.1	0.0	0.0

- ・性別にみると、「災害時、家族の集合場所・連絡方法を決めている」は女性が男性より 8.9 ポイント高くなっている。
- ・性／年代別にみると、「指定されている避難所（学校など）を確認している」は女性 50 代が 7 割半ばと高く、男女とも 20 代は低くなっている。「消火器による消火訓練をしたことがある」は男女とも 60 代が 4 割を超え、他の年代と比べて高くなっている。「地域の防災訓練・避難所訓練に参加したことがある」は男女とも 20 代と 30 代で 1 割以下と低くなっている。
- ・地域別にみると、「指定されている避難所（学校など）を確認している」はすべての地域で 5 割以上となっており、八潮が 7 割半ばと特に高くなっている。「消火器による消火訓練をしたことがある」は八潮が 5 割半ば、「災害時、家族の集合場所・連絡方法を決めている」は大崎が 4 割を超え、「広域避難場所を確認している」は大井東が 4 割近くとなっている。
- ・世帯構成別にみると、「指定されている避難所（学校など）を確認している」は親と子（2 世代）が 7 割近くと高くなっている。

【防災に関して既に行っていること（性／年代別、地域別）－上位6項目】

【性／年代別】



【地域別】

